



# 上山小学校「風のたより」

令和6年9月3日（火） 校長 有谷孝彦



学校経営目標：ふるさとを愛し、  
自らの未来を切り拓く児童を育成する



## 連綿と受け継がれていく伝統

思うようにいかないことがあっても「しょんのかなあ」と考えるようにしています。大自然や抗えないことに腹を立ててもしょうがないです。8月に2日間授業日を設けていたのですが実施できませんでした。しょんのかなです。（\*^^\*）

さて、右写真は校長室でいつも私たちを見守ってくださる歴代の校長先生方です。今の上山小学校があるのもこれまで本校の教育活動に携わっていただいた皆さんのおかげです。学校の風土や学力は突然よくなるものではありません。少しずつ積み重ねることで醸し出されるものと考えます。そして、積み重ねられたものが矜持となり連綿と受け継がれていきます。諫早市教育長は、教育の最たる目的は「人格を磨く」ことだと常々おっしゃっています。どんなに勉強やスポーツが秀でていても心が粗末であれば本末転倒です。2学期も「スマイル上山」を目指し、人間として成長できる学校づくりに邁進します。



### 犬

金子みすゞ

うちのだりあの咲いた日に  
酒屋のクロは死にました。

おもてであそぶわたしらを、  
いつでも、おじいおばさんが、  
おろおろ泣いて居りました。

その日、学校でそのことを  
おもしろそうに、話してて、  
ふっとさみしくなりました。



## 長かったです！ 夏休み

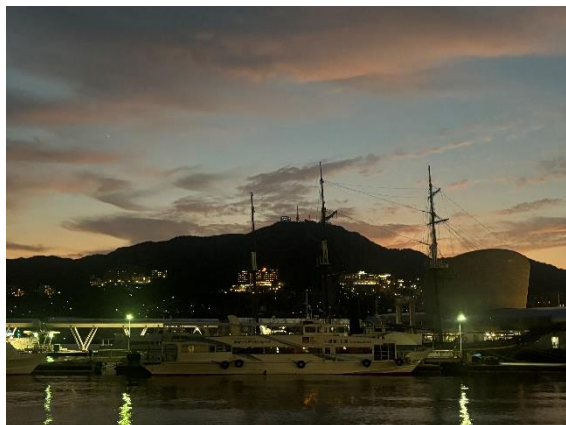
上山小学校に来てからでしょうか、早く夏休みが終われば良いと思うようになったのは。私たち教員は、夏休み期間中もほぼ勤務とは言え、子どもたちが登校しないこの時期に人間ドックに行ったり、有給休暇を取得したりと、日常ではできないことのできる比較的ゆとりのある生活を送ることができます。ですから、長ければ長いほど良いと思っていたのですが、やはり子供のいない学校は、朝御飯抜きで給食を待っている時のような感じで、もう一つ元気が湧いてきません。やっと子供たちが学校にかえってきてワクワクしておりますが、季節の変わり目は、どうしても心身の疲れが出るものです。私たちは、424人（9月2日現在）の子供たちの健康管理をしっかりと行いながら、保護者・地域の皆様方と協力しつつ、この2学期を有意義に過ごしていきます。



1学期末に1年生から1名転出、吉次帆夏先生の退職があり寂しい思いをしましたが、この2学期に4名の転入と本多啓子先生の着任があり、とてもうれしく思っております。大歓迎です。私は学生時代に転校の経験はありませんが、私たちが転勤する時以上に不安やストレスを感じているものと思います。上山小学校には、人に優しく、仲間として受容する雰囲気があります。一日も早く安心して学校生活を送れるよう全職員で見守っていきます。

## 心身の健康を！

出島ワーフの Attic では、美味しいコーヒーがいただけます。海のそばの通りには、ワンちゃんと散歩している方々がおられます。街中ジョギングをされている方もおられます。ワンちゃんに癒され、景色に癒されるお気に入りの場所です。これからきっと短い秋を迎えますが、時季を楽しみたいと思います。（\*^^\*）



☆上山小のHPもご覧ください。学校だより（表）の2次元コードをご利用ください。